



平成 23 年 7 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 A O K I ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 青 木 彰 宏  
(コード番号 8214 東証・大証第一部)  
問合せ先 取締役副社長 田 村 春 生  
(TEL 045 - 941 - 1388)

### 平成 24 年 3 月期第 2 四半期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 5 月 13 日に公表した平成 24 年 3 月期第 2 四半期及び通期の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1 .平成 24 年 3 月期 第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

|   | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 四半期純利益 | 1 株当たり<br>四半期純利益 |
|---|--------|-------|-------|--------|------------------|
|   | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円    | 円 銭              |
| 前 回 発 表 予 想 (A)                           | 60,600 | 1,100 | 1,500 | 530    | 12.42            |
| 今 回 修 正 予 想 (B)                           | 61,720 | 2,000 | 2,400 | 1,250  | 29.29            |
| 増 減 額 (B) - (A)                           | 1,120  | 900   | 900   | 720    |                  |
| 増 減 率 (%)                                 | 1.8    | 81.8  | 60.0  | 135.8  |                  |
| (ご参考)前期第 2 四半期実績<br>(平成 23 年 3 月期第 2 四半期) | 58,603 | 2,132 | 2,730 | 446    | 10.46            |

#### 2 .平成 24 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

|                             | 売上高     | 営業利益   | 経常利益   | 当期純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-----------------------------|---------|--------|--------|-------|-----------------|
|                             | 百万円     | 百万円    | 百万円    | 百万円   | 円 銭             |
| 前 回 発 表 予 想 (A)             | 139,000 | 11,200 | 12,100 | 5,000 | 117.17          |
| 今 回 修 正 予 想 (B)             | 140,000 | 11,500 | 12,400 | 5,500 | 128.89          |
| 増 減 額 (B) - (A)             | 1,000   | 300    | 300    | 500   |                 |
| 増 減 率 (%)                   | 0.7     | 2.7    | 2.5    | 10.0  |                 |
| (ご参考)前期実績<br>(平成 23 年 3 月期) | 132,561 | 10,952 | 12,057 | 3,575 | 83.78           |

### 3. 修正の理由

#### (1) 第2四半期累計期間

売上高は、東日本大震災や原発の影響による消費マインドの低下等を一部見込んでおりましたが、第1四半期においては、夏の電力不足等に備え、ファッション事業ではクールビズ関連商品が好調に推移し、また近場のレジャーとしてカラオケルーム運営事業や複合カフェ運営事業が好調に推移したこと等により上記のとおり期初予想を上回る見込みです。

営業利益及び経常利益は、売上高が増加した他、各事業において経費削減に努めたこと等により、上記のとおり期初予想を上回る見込みです。

四半期純利益は、経常利益が増加した他、第1四半期において新株予約権戻入益 241 百万円を特別利益に計上したこと等により、上記のとおり期初予想を上回る見込みです。

#### (2) 通期

通期の見通しにつきましては、ファッション事業、カラオケルーム運営事業及び複合カフェ運営事業における新規出店の増加等に伴う費用が増加すること並びに引き続き原発や電力不足の影響等による先行き不透明感が継続することなどから下期の予想は慎重に見積もっており、上記のとおり修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以上